

# 学校だより 4月

京都市立藤ノ森小学校

<http://www.edu.city.kyoto.jp/hp/fujinomori-s/>

(藤ノ森小学校ホームページアドレス)

## 「新年度がスタート」

心待ちにしていた一年生120名の入学を、私たちと共に校庭の桜も満開となって迎えてくれています。

各学年の子どもたちも、学年が一つ上がり、新一年生を迎えたことで新たな自覚も生まれた中で、今年度は全校児童672名でスタートいたしました。

### 【学校教育目標】

一人一人の子どもをかけがえのない存在として大切にす学級経営を基盤として...

「よく学び、よく遊んで、豊かな個性と人間性を育み、  
心身ともにたくましく意欲的に活動する子」の育成

### 【めざす子ども像】

1. 進んであいさつのできる子
2. 進んで学ぶ子
3. 友達と元気に遊ぶ子
4. 友だちを大切にする子
5. 粘り強くやりぬく子

私たち教職員は、かけがえのない一人一人の子どもたちを保護者の皆様や地域の皆様と共に協力して、温かく、時には厳しく、深い愛情の下で育ててまいりたいと思っております。

しかし、少子化・核家族化、地域コミュニティの弱体化、情報化など、社会は急激に変化しています。特に子どもたちの育ちには人間関係の希薄化や自然体験・社会体験の不足、インターネットや携帯サイトを舞台とした事件の続発、虐待、不登校、不審者による子どもへの犯罪など、学校教育だけでは解決できない様々な課題が生じてきております。

こうした課題の解決に対しては、今までにも増して学校・家庭・地域それぞれがもつ教育機能の大切さについて再認識し、お互いの良さを生かしながら協働で子どもを育てていくことが大切であると考えております。

学校生活では、子どもたちが友だちと一緒にいる安心感と楽しみが持てるようなクラスづくりを大切にする中で、基礎基本の学力をしっかりと身に付けていく指導。子どものもつ良さを引き出し、豊かな個性と人間性を育める環境づくり。ともに熱意と誠意をもって頑張ることを目指し、教職員が心をつなげ、子どもたちを育てていくことが大切であると考えております。

特に、子どもたちが学校で自分の力を出し切って頑張るためには、時刻を決めた朝の起床や朝食・排便など朝のスタートが大切であると考えており、保護者の皆様の協力の下で一緒になって取組を進めたいと考えております。

保護者の皆様方におかれましては、今年度も藤ノ森小学校教育への深いご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

校長 杉本 和彦